ごみ出量世界一の日本がするべきこと

日本の一年間のごみ出量は約４５００万トンで、これを一人一日あたりに算すると、約一キログラムとなり、な世界一となっています。

日本では出されたごみのほとんどが焼きゃく処理されています。燃やすことによりごみは減りますが、ダイオキシンといった毒に形を変えて、水質染など別の境問題につながっていると言われています。

それでは私たちに何ができるでしょうか。「３Ｒ」（スリーアール）が、ごみを減らすキーワードです。Ｒで始まる３つの言葉、「リデュース」「リユース」「リサイクル」を推進することで、ごみを減らすことができるのです。

一つめは「リデュース」。「ごみを減らす」という意味で、つめかえ商品を買ったり、買い物にエコバッグを使ったりすることで、ごみを減らすことができます。

二つめは「リユース」。「くり返し使う」という意味で、飲みもののビンを回収して再度使ったり、使えるものは修理して使ったりすることでごみになりません。

三つめは「リサイクル」。「再資源化する」という意味で、新聞紙やペットボトルなどを回収して、新たな製品の原料とすることでごみを減らし、資源も節約できます。

私たちの地球は、私たちが守らなければなりません。始めてみませんか、地球のためにあなたができること。

※この記事は、ワークシートのために作成したものです。

○　次の新聞を読み、記事からわかる事実を簡潔にまとめ、その感想と意見を区別して書きましょう。

ゴール　　新聞を読んで考えたことを文にまとめよう。

書

１２

②

事実と感想と意見を区別して

年 　 組

ふりかえり

まとめると、

事実…現実にあること。実際にあったできごと。

感想…あるものごとについて、感じたり思ったりしたこと。

意見…あるものごとについて、自分の考えや判断したこと。

です。

・新聞記事から事実をぬきだすことができた。 　　　　　　　　 　　　　　　　 　（　　）

・新聞記事の内容に対して、自分の感想と意見を区別して書くことができた。 　（　　）

すてきな文や

書・12　事実と感想、意見を区別して段落や構成を考えて書く。

【感想】

【意見】

【事実】

キャッチコピー

　広告を見る人に、一番に見てほしいことば。大きな、目立つ字でかく。

すてきな文や

すてきな文や

すてきな文や

MCj04161800000[1]MCj04161800000[1]



ごみ出量世界一の日本がするべきこと

日本の一年間のごみ出量は約４５００万トンで、これを一人一日あたりに算すると、約一キログラムとなり、な世界一となっています。

日本では出されたごみのほとんどが焼きゃく処理されています。燃やすことによりごみは減りますが、ダイオキシンといった毒に形を変えて、水質染など別の境問題につながっていると言われています。

それでは私たちに何ができるでしょうか。「３Ｒ」（スリーアール）が、ごみを減らすキーワードです。Ｒで始まる３つの言葉、「リデュース」「リユース」「リサイクル」を推進することで、ごみを減らすことができるのです。

一つめは「リデュース」。「ごみを減らす」という意味で、つめかえ商品を買ったり、買い物にエコバッグを使ったりすることで、ごみを減らすことができます。

二つめは「リユース」。「くり返し使う」という意味で、飲みもののビンを回収して再度使ったり、使えるものは修理して使ったりすることでごみになりません。

三つめは「リサイクル」。「再資源化する」という意味で、新聞紙やペットボトルなどを回収して、新たな製品の原料とすることでごみを減らし、資源も節約できます。

私たちの地球は、私たちが守らなければなりません。始めてみませんか、地球のためにあなたができること。

※この記事は、ワークシートのために作成したものです。

○　次の新聞を読み、記事からわかる事実を簡潔にまとめ、その感想と意見を区別して書きましょう。

ゴール　　新聞を読んで考えたことを文にまとめよう。

書

１２

②

事実と感想と意見を区別して

解　答　例

ふりかえり

まとめると、

事実…現実にあること。実際にあったできごと。

感想…あるものごとについて、感じたり思ったりしたこと。

意見…あるものごとについて、自分の考えや判断したこと。

です。

・新聞記事から事実をぬきだすことができた。 　　　　　　　　 　　　　　　　 　（　　）

・新聞記事の内容に対して、自分の感想と意見を区別して書くことができた。 　（　　）

すてきな文や

書・12　事実と感想、意見を区別して段落や構成を考えて書く。

【感想】

・日本のごみ排出量が世界一だと知ってびっくりした。

・ごみを減らすためには、「リデュース」「リユース」「リサイクル」の３つが大切だと感じた。

・私もできることをしていかなければならないと強く思った。

【意見】

・私は、ごみ排出量を減らすために、まず、「リデュース」「リユース」「リサイクル」の３つについて、みんなに知ってもらうことが大切だと思う。より多くの人が知り、実行に移す人を増やしていきたい。

【事実】

・日本の一年間のごみはい出量は約４５００万トンで、一人一日あたりにかん算すると、約一キログラムで世界一多い。

・日本では、はい出されたごみのほとんどが焼きゃく処理されていて、燃やすことでごみは減るが、ダイオキシンなどの猛毒が発生する。

・「リデュース」「リユース」「リサイクル」を推進することでごみを減らすことができる。

キャッチコピー

　広告を見る人に、一番に見てほしいことば。大きな、目立つ字でかく。

すてきな文や

すてきな文や

すてきな文や

MCj04161800000[1]MCj04161800000[1]

